

令和5年12月10日 溫品福祉センター こどもまつり

この度、温品福祉センターで初めての試みとなる、こどもまつりを開催いたしました。
保護者も含め約100の方にご来館いただきました！

こども達には、わなげや、コイン落として手に入れたヒントで、「謎解き」に挑戦してもらいました。
謎が解けた子はおかし釣りゲームに挑戦！苦戦する子もいましたが、みんな楽しそうで何よりでした。最後のbingoゲームも大盛り上がりました!!

また、「はとっぽー」、「こんぺいとう」にもご協力いただき、乳幼児と保護者のオープンスペースも設置していただきました。

最後になりますが、今回の開催に際してご協力いただきました、上温品学区こども会、はとっぽー、こんぺいとうの皆様、ご協力いただきましてありがとうございました。

《広島市温品福祉センター 指定管理者》



【bingoゲーム 番号あるかな？】

上中町内会『三世代交流活動 お餅つき』

令和5年12月24日（日）お正月前の恒例行事である餅つきを幼児・小学生・中学生を含め35人の参加者で行いました。杵つきであんこ餅、よもぎ餅、平餅を作りました。つきたてのお餅を焼いたり、せんざいにしたりしておいしく食べました。

《上中町内会》



【みんなでパチリ】

上温品地区社会福祉協議会 第二回理事会開催される

令和5年11月18日（土）温品福祉センターにおいて、令和5年度上温品地区社会福祉協議会第二回理事会が、理事総数39名中34名（委任状を含む）の出席を得、開催されました。令和5年度上半期事業報告と会計報告が行われ承認されました。

《 上 温 品 ま ち づ く り 協 議 会 》

～防災キャンプ～

令和5年7月29～30日に小学生32名、総勢68名で、学区子ども会、自主防災会、女性会、民児協と協力して、上温品小学校で「防災キャンプ」をしました。

段ボールベットなどの設置体験をし、新聞紙でスリッパや帽子、ビニール袋でカッパを作りました。防災クイズ、最後には、グループ毎に学んだことを発表しあい、家での備えが大事なことを確認しました。防災の知識だけでなく、共同生活で思いやりの心も育むことができました。



【みんなで防災について考えました】

～防災フェア～

令和5年10月15日、上温品小学校にて「ふれあい防災訓練/防災フェア」を開催しました。地震を想定しての避難訓練後、越智先生（広島県自主防災アドバイザー）の講演「これから災害にどう向き合うか」を学びました。避難所居住体験コーナーやVR体験、大声競技などの防災競技やAED体験などがあり、安芸高校生徒による研究発表もありました。地域全体での避難訓練の必要性と、個人での日頃からの備えの大切さを実感し、防災へ対する意識向上ができました。



【講演会の様子】

おかもと整形外科
スポーツクリニック

院長 岡本 健

〒732-0033 広島市東区温品7丁目5-26
TEL 082-280-1123 <http://okamoto-seikei.jp/>

不動産総合コンサルタント

シンアイ
不動産販売(株)

東区上温品1丁目31-11
TEL.082-280-1212

「安芸高校50年の歴史」の完成に向けて

広島県立安芸高等学校
校長 平田 浩一

本校は、昭和49年に全日制普通科高校として創設され、平成10年の総合学科への改編を経て、これまでに1万名近くの卒業生を輩出していました。しかしながら、今年度末をもって閉校となり、創立から50年の歴史に幕を閉じることになりました。

本校では、この「閉校」を寂しいものと捉えるのではなく、「安芸高校50年の歴史」をみんなで完成させることだと前向きに捉えています。そして、最後の在校生60名一人一人が輝き、それぞれの進路を実現することが、「安芸高校50年の歴史」の完成に繋がると信じて、様々な取組を進めてきました。

特に、学校行事等については、在校生は少ないものの、地域の皆様をはじめ、多くの方のお力添えをいただき、盛大に開催しています。例えば、10月7日の体育大会では、保護者や卒業生、地域の方、かつて本校に勤務された先生方も含め、少なく見積もっても150名を越える参観者がお見えになりました。参観者の皆様には、多くの種目やオーディンスに積極的に参加していただき、体育大会を盛り上げていただきました。この体育大会を通して、生徒は参観された多くの皆様との繋がりを実感しながら、安芸高校に誇りをもつことができたものと考えます。

閉校までよいよ僅かとなりましたが、1月27日の創立50年記念式典と3月1日の閉校式をしっかりとやり遂げ、地域の皆様に見守られながら「安芸高校50年の歴史」を完成させていきたいと考えております。最後まで変わらぬ御支援を、どうぞよろしくお願ひいたします。

＜子どもたちの成長のために＞

温品中学校 校長 佐衛門幸嗣

新しい年が明け、はやひと月、今年はどんな年になるのでしょうか。

昨年はコロナの5類移行とともに、地域の様々な行事が再開し、それに伴って中学生が地域に出ていく機会も増えていました。

写真は、昨年9月に行われた「いきいきサロン」で本校の吹奏楽部が4年ぶりに演奏を披露させていただいたときのものです。

演奏を聴いてくださった方々の笑顔や拍手に、演奏をやり終えた子どもたちが、とてもいきいきとした満足げな表情を浮かべていたのを覚えています。

どの子どもにも無限の可能性があります。そしてそれは、地域の温かい見守りという安心・安全を基にしながら、多様な人との関わりや承認によって大きく成長していきます。今後とも、地域での子どもたちの活動の場の提供や学校の教育活動への地域の方のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



【いきいきサロンでの演奏】

＜子どもたちの役割と活躍＞

上温品小学校 校長 栗末満

本年度、「みんなが笑顔 子どもたちに役割と活躍のある学校」を目指してスタートを切りました。新型コロナウイルス感染症がようやく終息しつつある中、インフルエンザの大流行と感染症への対策は続いている。

そんな中、運動会や縦割り班で行う「上温っ子集会」、野外活動、修学旅行など、あらゆる場面で子どもたちが考え方を出し合い、行動をする機会が増えてきました。運動会では、5・6年生が係の仕事に対して責任ある活躍を見せてくださいました。また読書週間では、本の紹介と読み聞かせを、学年を越えて行いました。読み聞かせをする相手を意識して本を選び読む姿、新しい本に出会い感想を伝える姿、一人一人に役割があり、責任を全うすることで力をつけています。

今後も相手の気持ちを考えながら発言することや行動すること、みんなが「笑顔」になって終えられるような学校生活を目指して、日々の取組を続けていきます。



【読み聞かせの様子】

予告！！第二回ちびっこ桜まつり 令和6年3月24日（日）開催

場 所 上温品小学校 運動場・体育館（雨でも体育館で行います）
時 間 午後1時 から 午後4時30分
内 容 •昔から行われている遊び •自分でおもちゃを作る
•「上温品遊びの記録づくり」に挑戦など

たくさんの方の
参加をお待ちし
ています♪



好み焼き
あんのん

289-0880

〒732-0032 東区上温品一丁目31番11号
FAX 280-1166